

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8		適切に保てるよう、使用目的に応じてお子様が集中しやすい環境設定を心掛けている。
	2	職員の配置数は適切であるか	8		現在は基準人員数を満たしている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8		活動への集中と安心を促すことができるよう、座席位置等もお子様に合わせて設定している。玄関には手すり、スロープを設置している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8		清掃は毎日実施し、空気清浄機を利用して窓も数か所開けて空気の入替えを行っている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8		朝礼・終礼時にトレーニングの担当や活動内容、その他を共有している。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8		昨年行った評価を基に、業務改善を進めている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8		昨年行った評価をホームページにて掲載している。今年度の物も今後掲載予定。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	5	3年度に県より実地指導をしていただき、その時の助言及び、保護者様からのご意見を業務に反映させている。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8		研修案内を回覧し希望者は参加している。また、事業所内での勉強会を定期的に行っている。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8		アセスメントツールの活用とお子様本人の発達等の状況や家族・地域社会の状況、保護者様の意向を適切に把握し、個々に合わせた計画の作成に努めている。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8		アセスメントツール等を利用して、来所されるお子様の適応行動状態を図っている。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8		児童発達支援計画は保護者様へのアセスメントを適切に行い、お子様と保護者様のニーズや課題を職員全員で客観的に分析した上で立てる物とし、成長および保護者様からのご意見を軸に考えて仕上げている。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8		お子様達への質の高い効果的な支援の実施に繋がるよう、児童発達支援計画に基づくチームアプローチを実践し、トレーニングを行っている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8		児童支援計画に基づく支援経過状況や課題等を考慮し、発達状況等を職員間で相談しながら、個別の担当者がプログラムを考案している。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8		お子様の状態に合ったプログラムを提供し、固定化しないよう毎回、職員同士で意見を出し合っている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8		個別療育が主だが、年少集団は月1回、年中と年長集団は隔週で実施している。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8		支援に関わる全職員にてトレーニングの内容やお子様の様子を共有し、共通理解と共通認識のもと、チームで支援を高めることができるよう、努めている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8		終礼時には振り返りを行い、多角的に気づきを共有し、質の高い療育が続くよう努めている。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8		全職員にて終礼を行い、各プログラム担当者の意見等を聞き、更なる前進に努めている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8		定期的に保護者様とモニタリングを開き、児童発達支援計画について話し合いを行う。お子様の成長を共通理解し交わりを深めていく。

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8		適任の者が参加している。今後も人材を育成し、参加候補者を増やしていきたい。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8		母子保健やお子様・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援ができる体制設備が整うよう努める。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	7		現在は該当者なしだが、今後関係機関との連携をしながら支援を続けていくとなった場合、協力して実施していこうと思う。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	7		現在は該当者なしだが、そのような事があった場合は、お子様の主治医や協力医療機関等の連携体制を十分取ったうえで療育を進めていこうと思う。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	4	数件あり。お子様の為に情報共有し支援内容を高めて理解を図っていく事は重要な事だと思ふ。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	4	保護者様よりご要望があった際には、訪問及び電話等で情報共有を行っていききたい。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8		相談事業所と連携は行っているが、他機関とは関わりがあまり無いため、今後積極的に連携を図っていく。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	7	コロナがあったため難しかった。今後、検討していきたい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	7	今後、積極的に参加していきたいと思う。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8		送迎時や個別のモニタリング等の時に、お子様の近況および発達・課題について時間を設けて共通理解をいただいている。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	5	保護者様より相談を受けた際は、一緒に解決策を考えたり、知っている情報を提供したり、アドバイスをを行っている。ペアレントトレーニングについては、今後人材を育成し実施したい。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8		契約時にお子様や保護者様に説明をさせていただく。適切および円滑に利用できるよう、丁寧に説明すよう努めてはいるが、疑問点があった場合は職員へお尋ねいただきたい。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8		児童発達支援計画の内容は児童発達支援ガイドラインに即した内容で実施している。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8		「振り返り」の時間に保護者様からのご意見・悩み等に対して、助言や援助を行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	4	保護者参加型のイベントを行った。今後も積極的にそういった交流の場を設けていきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8		お子様や保護者様が悩みを抱えこまないよう、相談には適切に応じ、適切な信頼関係が築けるようにする。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8		法人内の教室と合同で毎月手紙を発行している。また、リタリコ発達ナビのブログにて教室の様子を発信している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8		職員が業務上知り得た情報を漏らす事のないよう、雇用契約に明記する等の措置を講じている。書類等も鍵付きの棚にしまう、PCやタブレットにもパスワードをかける等の対応をしている。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8		必要に応じて実施している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8		新型コロナが落ち着き、今後イベント・勉強会などを行う際には地域の方にもお知らせし、参加していただけるようにしていく。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7		それぞれマニュアルを作成している。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7		定期的に避難訓練を行い、子どもの危機管理能力の向上に取り組んでいる。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7		ご利用前にお電話の時点で確認させていただく。予防接種については短時間通園の為、確認は必須とはしていない。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1	食物アレルギーの有無については、契約時にお渡しするアセスメントシートにお書きいただいている。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7		ヒヤリハット報告書作成時には、即座に職員、管理者に共有を図っている。また、必要に応じて法人内の教室との共有を図りたい。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7		全職員へチェックリストを実施する等、務めている。また、虐待についての研修も受講していく。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7		引き続き、状況に応じて実施していく。

※23,24,41～47 1名回答未記入。